

民報 ゆうばり

議会で2意見書採択 共同提案実る

憲法共同センター総会・記念講演会開催



私たちの未来を 私たちが決める

12月16日、岩見沢で南空憲法共同センターの総会と記念講演会が開催されました。

ト部喜雄共同代表の挨拶の後、「私たちの未来を、私たちが決める」と題した神保大地弁護士との記念講演に60名を超える参加者が耳を傾けました。

神保弁護士は講演の最初に、「いま私の最初、——いま私組むことがとても大事です」と呼びかけました。次に「北朝鮮の問題は、日本がアメリカに対し、『先制攻撃するな、先制攻撃するな、先制攻撃するな』と述べました。

9条改憲で人権より 自衛隊が優先に？

私たちは『安倍9条改憲NO！3000万人署名』と『核兵器廃絶署名』に全力で取りこりました。さらに、9条に自衛隊を明記することについて、「3権分立の理念を奪い、自衛隊が人権に優先されることになる」と述べました。

共同提案で2意見書採択！

- 「日本国憲法第9条改正に反対する意見書」
- 「核兵器禁止条約に速やかに署名し批准することを求める意見書」

第4回定例市議会最終日の12月14日、くまがい桂子市議・千葉勝市議が議会運営委員会に共同で提案していた、上記2つの意見書が、全会一致で採択されました。提出者名は次の各議員です。熊谷桂子、千葉勝、本田靖人、小林尚文、君島孝夫（敬称略）（意見書の詳細については、新年1/21発行の民報ゆうばりに掲載の予定です。）

神谷ひろし衆議院議員 初登庁・国会情勢を報告



初当選の神谷ひろし衆議院議員

つづいて、神谷ひろし衆議院議員が会場に駆けつけ、挨拶をしました。

「皆さんのおかげで当選できました。本当にありがとうございます。国会はひどいことになってしまっています。首相に對する地鳴りのような拍手や、枝野党首の発言中の自民党のヤジのすごさ、国会はひどいことになってしまっています。最後に、「民進党の分裂で、皆さんに迷惑をかけていますが、野党の足並みをそろえることが大切、みなさんと心をあわせて頑張りたい」とむすび、参加者から大きな拍手が起りました。

安倍改憲NO！ 憲法を生かす 全国3000万人署名 大きく広げよう

最後に、3000万人署名に全力で取り組むことを参加者で確認し、総会は終了しました。

「軍事ではなく平和を！」 第49回新日本婦人の会 夕張支部大会 開催



今後市民と野党の協力でも市民と野党の協力でも平和な日本を守りましょう。」と挨拶しました。
さらに会員交流の中で、「明日の平和をつくりだす夕張の会」が発行したチラシを全員に配り、内容を説明して、「安倍改憲の恐ろしさを、皆さんの人に広げましょう。」と呼びかけました。



国連NGO新日本婦人の会では、「軍事ではなく平和を！」をスローガンに、12月10日、第49回定期大会を開催しました。久世公子支部長の開会の挨拶の後、夕張労働組合総連合の筒井勇治議長が挨拶に立ち、安倍内閣の危険な憲法改正の動きについて話しました。

次にくまがい桂子市議が「総選挙では共産党の議員は減ったが、改憲阻止勢力（立・共・社）が1.8倍になりました。

大会では新役員も加わり、「改憲ストップ 核兵器禁止・廃絶 女性の切実な願い、新婦人の仲間増やして実現させましょう」と確認して終了しました。

その処置として①1月24日午前10時30分、坂東保安課長・伊藤職員・連絡員が〇〇宅を訪問、今後斯かることのないよう充分注意することを述べ、清酒2本と折詰（菓子）を届けた。②△△宅については不在のため連絡員が清酒1本と菓子折を届けることとなった。と書いています。

臭いものにはふた
発見日時、発見場所、発見者を列記した上、発見状況について詳しく述べています。その報告を受けた連絡員は、このことを知っている〇〇〇〇と同居している母と義弟そして、近くに住む〇〇の姉△△夫婦の5名に対し、絶対他言しないよう口止めしています。そして当人たちの住宅見取図を書いています。

くずさんの 夕張歴史散歩 (78)

驚くべき犯罪的行為 ②
極秘の文書

この報告自体驚くべき事件ですが、会社はどう対処したのでしょいか。B5版の北炭の名が印刷されている野紙2枚に「山焚炭に混入していた雷管、硝爆、脚線について」と大きく印判が捺されています。左肩に**極秘**

この文書は「関」（管理係長代理か？）が作成し押印し、管理係長「黒沼」、事務課長「品川」、労務課長代理「笹森」、保安課長代理「猿渡」、保安課長「坂東」、総務課長「村上」、次長（労務担当）そして炭鉱長「〇井」（印字不読）と押印が並び、関係課長や次長そしてトップの炭鉱長までが確認しています。

清酒と菓子折りで、なかつた事に
沖繩の負担軽減と言いつつ、オスプレイの配備や相次ぐ事故など、沖繩の負担は拡大しています。基地があるから繰り返される、この上さらに軍事力強化、憲法九条まで変えようとする安倍政権にノーの声を突きつけましょう！

紙智子「国会かけある記」
参議院議員
国民の苦悩見えない安倍政権にノー
特別国会が終わりました。「丁寧」に「謙虚に」と言う安倍総理の言葉の軽さ。森友・加計問題で、言い逃れるばかりで疑惑が深まるばかりでした。国民の苦悩も見えない安倍総理。農業においては、来年度から米の直接支払交付金の廃止（戸別所得補償の廃止）でどれだけ生産者の所得が減るのか、歯止めなき自由化路線が、どれだけ農業・地域経済の打撃になるのを見ない。

紙智子
参議院議員